

2025 年度 管理者育成委員会 活動報告

■委員	中嶋久子、藤原みつえ、平山恵子、松浦久美子、岡崎友則、竹内洋子、山崎和代
■開催回数	13 回
■活動目標	1. 管理者の役割と連携について実態調査を実施し、課題を明確化して分析。管理者の質の向上を図り、地域との連携を強化する。 2. 事業経営に必要な基本的知識を習得し、健全で安定した経営および運営が可能な管理者を育成する。
■活動内容 委員会	第1回（4月10日）管理者に財務・人事労務・マーケティングを含む経営管理全般が求められることを踏まえ、今年度は財務管理研修を企画した。その研修に対し訪問看護部会からキャリアアップ助成金の申請の助言があり 研修企画書作成する方向に決定。 講師の選定など検討。 第2回（5月8日）研修会（財務管理）について、講師や内容、開催時期、今後のスケジュールなど検討。 第3回（6月12日）研修会（財務管理）について、企画書の再確認、役割分担、講師との打ち合わせなどの今後のスケジュールについて調整。 その他、訪問看護指示書、駐車場の確保などの情報交換を行った。 第4回（7月10日）研修会（財務管理）について、講師との打ち合わせが8月に予定。研修企画書を提出。その他、情報共有（駐車許可書、熱中症対策など） 第5回（9月3日）研修会（財務管理）について講師を交え打ち合わせを行った。研修内容を具体的に意見交換した。午後からの演習はグループワークでなく個人の演習形式にする方が良いと講師から提案。今後の流れやタイムスケジュールも確認。 第6回（9月25日）研修会（財務管理）について、講師より当日のテーマ、プログラムなどの具体的な提案があり委員のメンバーで情報共有。それをもとにチラシの作成や申し込み方法などを検討。 その他情報共有（オンコール対応などについて、離職防止委員会からの情報 助成金） 第7回（10月9日）研修会について、チラシの内容を検討、申し込み内容。 第8回（11月27日）研修会の最終確認（申込状況、当日の流れ、アンケート内容、12/11に講師との最終打ち合わせ内容） 第9回（12月11日）研修会について講師と最終打ち合わせ。 研修会開催（12月13日）2025年度訪問看護ステーション 管理者育成・経営改善研修会 参加者 45 名 講師：公認会計士・税理士 高井陽介氏 第10回（1月15日）経営改善研修について、アンケート結果を踏まえ情報を共有。 来年度の活動計画について検討。来年度の委員長は松浦氏 第11回（2月12日）来年度活動計画について検討。その他委員メンバーで検討。 その他情報共有（自転車のルール改正について、交通事故の際の保険について） 第12回（3月12日）来年度の活動計画について検討。 来年度の委員交代 岡崎、竹内→訪問看護ステーションゆめか（赤藤千夏氏）訪問看護リハビリステーション癒々（須田温子氏）
■活動の評価	令和6年度より介護サービス事業者の経営情報報告・公表制度が開始されたが、訪問看護ステーション管理者からは経営に関する学習機会の不足や不安・苦手意識の声が聞かれていた。そこで経営理解を深めることを目的に会場開催の研修を実施し、43名が参加した。

	アンケートでは、経営分析の視点や人件費率・収益構造への理解が深まったとの回答があり、経営に対する不安や苦手意識の軽減につながったと評価する。
■今後の課題	訪問看護ステーション管理者にとって、経営に関する学習機会は依然として少ない状況にある。今回の研修により、経営分析の視点や人件費率、収益構造への理解は一定程度深まった。一方で、管理者の経営およびマネジメント能力のさらなる向上を図るためには、実践的な内容を含めた継続的な研修機会の確保と、管理者育成に向けた支援体制の充実が今後の課題である。